

第9回

朝霞市オリンピック・パラリンピック 競技大会支援部会 環境・美化部会議事録

令和2年12月17日

市長公室 政策企画課
オリンピック・パラリンピック室

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第9回朝霞市オリンピック・パラリンピック 競技大会支援部会 環境・美化部会	
開 催 日 時	令和2年12月17日（木）午後1時30分から 午後2時30分まで	
開 催 場 所	中央公民館・コミュニティセンター 展示ギャラリー	
出 席 者	委員14人 伊藤委員（部会長）、小野委員、野入委員、大八木委員、星野委員、磯山委員、石井委員（部会庶務）、真中委員、梓委員、木田委員（副部会長）、奥野委員、坂田委員、渡辺主査（高橋委員代理）、松下委員 ※栗原委員欠席 部会庶務担当2人 細沼環境推進課課長補佐、四方田同課係長 事務局4人 堀川市長公室参事兼オリンピック・パラリンピック室長、石野同室室長補佐、臼倉同室係長、山下同室主事	
会 議 内 容	別紙のとおり	
会 議 資 料	別紙のとおり	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 委員全員による確認	
そ の 他 の 必 要 事 項	傍聴者 0人	

第9回

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援部会 環境・美化部会

令和2年12月17日(木)
午後1時30分から
午後2時30分まで
中央公民館・コミュニティセンター
1階展示ギャラリー

1 開 会

2 副部会長の選任

3 議 事

- (1) 大会関連情報について(報告事項)
- (2) 環境・美化部会の取組の方向性について(報告事項)
- (3) 環境・美化部会の取組の検討について(審議事項)
- (4) 感染症対策について(審議事項)
- (5) その他

4 閉 会

資料一覧

- ・ 次第
- ・ 朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援部会委員名簿
- ・ 資料 1－1 東京 2020 大会の開催延期について
- ・ 資料 1－2 朝霞市で開催する大会公式イベント
- ・ 資料 2－1 朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画・実施計画
(令和 2 年 1 1 月改訂版)
- ・ 資料 2－2 朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画・実施計画改正について
- ・ 資料 2－3 各支援部会の取組
- ・ 資料 3 環境・美化部会の取組
- ・ 資料 4 感染症対策について
- ・ 朝霞でぎゅっと！のチラシ
- ・ あさか冬のあかりテラスのチラシ

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

◎1 開会

○石井委員

皆さん、こんにちは。部会庶務の石井でございます。

定刻となりましたので、第9回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援部会、環境・美化部会を開始いたします。

初めに、資料の確認をお願いいたします。事前に郵送しましたものが、まず「次第」です。それから「資料1-1」、「資料1-2」、「資料2-1」、「資料2-2」、「資料2-3」、「資料3」、そして「資料4」となります。それに併せまして、本日、机前にお配りしております3種類、「朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援部会委員名簿」、「朝霞でぎゅっと！」というチラシ、シンボルロードのイルミネーション「あさか冬のあかりテラス」でございます。

資料の方、不足しているものがございますでしょうか。もし何か不足しているようでしたら、お知らせいただきたいと思っております。大丈夫ですか。

それでは、進めさせていただきます。

続きまして、議事に入る前に、一部の委員の変更がございましたので、御紹介をさせていただきます。

まず初めに、朝霞市自治会連合会副会長でございます、小野敬三様。

○小野委員

よろしく申し上げます。

○石井委員

続きまして、朝霞市保健所副所長、磯山道則様。

○磯山委員

よろしく申し上げます。

○石井委員

市民環境部環境推進課、真中専門員。

○真中委員

真中と申します。よろしく申し上げます。

○石井委員

市民環境部地域づくり支援課、梓主査。

○梓委員

よろしく申し上げます。

○石井委員

市民環境部資源リサイクル課、木田課長補佐。

○木田委員

木田と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

○石井委員

福祉部長寿はつらつ課、奥野係長。

○奥野委員

奥野です。よろしくお願ひいたします。

○石井委員

どうぞよろしくお願ひいたします。

市職員以外の皆様につきましては、机上に委嘱書をお配りしておりますので、よろしくお願ひいたします。

また、市職員以外の継続委員の皆様におかれましては、大会の延期に伴いまして、任期を令和4年3月31日といたしまして、1年延期した委嘱書を改めてお渡しさせていただいております。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

以上となります。

◎2 副部会長の選任

○石井委員

次に、副部会長が変わりましたので、副部会長の選出を行いたいと思います。

副部会長については、前回まで渋谷委員が務めておりましたが、市役所の人事異動に伴いまして不在となっております。そのため、今回、新たに副部会長を選出いたします。

どなたか立候補、御推薦等はございますでしょうか。

松下委員。

○松下委員

副部会長の方、資源リサイクル課の渋谷委員にお願いしていたということもございますので、環境美化の観点から、同じく資源リサイクル課の木田委員を推薦いたします。

○石井委員

ほかに、御推薦、立候補等はございますでしょうか。

以前の副部会長もやはり資源リサイクル課の渋谷委員ということでございますので、後任の資源

リサイクル課から木田委員ではいかがですかというようなお話なんですが、皆さんどうでしょうか。よろしいですか。

(異議なし、の声)

御異議がないようでございますので、本支援部会の副部会長は、木田委員にお願いしたいと存じます。

木田委員、お引き受けいただけますでしょうか。

○木田委員

はい。

○石井委員

ありがとうございます。

それでは、木田委員、副部会長席へ御移動をお願いいたします。

それでは、早速のお仕事ですみません。副部会長として、御挨拶を一つお願いいたします。

○木田副部会長

改めまして、資源リサイクル課の課長補佐をしております、木田と申します。精一杯務めさせていただきますと思いますので、皆様どうぞよろしくをお願いいたします。

○石井委員

お願いいたします。

それでは、議事に入りたいと思っております。

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会設置要綱第6条の規定によりまして、議長は、部会長が当たることとなっております。本支援部会の伊藤部会長に議事進行をお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。

○伊藤部会長

皆様、こんにちは。

初めに、このような医療が大変緊迫している中、医療関係者の方が多く携わっている環境・美化部会を開催することを大変心苦しく思っております。来年のオリンピック開催に合わせて皆様の了承が得られないと、どうしても準備に支障が出てしまうとのことで、大変申し訳ございませんが今回は開催させていただきました。

多人数での接触はなるべく時短でとのことで了承しておりますが、皆様には慎重に審議していただき、議長としてもなるべくスムーズに議事進行をできるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、着座にて進めさせていただきます。

それでは、議事に入る前に、事務局は傍聴者を入場させてください。

○事務局・池田オリンピック・パラリンピック室主事

いらっしやいません。

○伊藤部会長

会議を開始するに当たって、皆様にお願いがございます。

本支援部会の会議録を作成するに当たり、録音をさせていただきます。つきましては、発言をする際は挙手をしていただいて、私が指名してから発言していただきますようお願いいたします。

それでは、次第に基づき会議を進めます。

◎3 議事 (1) 大会関連情報について (報告事項)

○伊藤部会長

それでは、議事に入ります。

議事の(1)大会関連情報について、オリンピック・パラリンピック室から説明をお願いいたします。

○事務局・堀川市長公室参事兼オリンピック・パラリンピック室長

私の方からは細かい説明に入る前に、これまでの経緯も含めてお話をさせていただきたいと思っております。

今、部会長の方からもお話がありまして、この第3波と言われるコロナ禍の中、御出席いただきましてありがとうございます。特に各医療機関の皆様、保健所の副所長にも御出席いただきまして誠にありがとうございます。

この会議も本来、今の時期どうかと思いましたが、来年、年が明けまして、やらなくてはならない課題がたくさんありますので、皆様の御意見も頂戴しながら準備を進めたいと思ひまして開催させていただきました。万全な感染対策という形でアクリル板、あと入場の際のアルコール消毒、検温などさせてもらっています。マイクを使わせてもらって、それぞれ御質問があるときは、職員がマイクを持って消毒をしながらお渡しするようにさせていただきたいと思っておりますので、またその他お気付きの点がございましたら、何なりと申し上げていただければ有り難いと思ひます。

この環境・美化部会も今回が第9回ということで、過去8回まで皆さんの御協力を得まして大会の準備を進め、いよいよ大会が来るぞということで、ある程度万全な体制を整えておりましたが残念ながら延期になりまして、来年の7月に開催することとなっております。今回の課題は、ほぼ大枠は出来上がっておりますので、特に環境・美化部会は熱中症がテーマとなっていましたが、それに加えコロナ感染症をどうやって対応していくか。安全に安心に来場される方、スタッフに参加し

ていただけるかというところがテーマになってくると思います。それぞれ見識のある皆様に、御意見を頂ければと思っております。

先日、組織委員会がコロナ対策に関する中間発表を行いました。その中身を見ましたところ、アスリートに関しては、入国前の検査もあるんですけども、入国後14日間の待機というのがどうもなさそうで、選手村と競技会場をバスであったり、そういったもので移動して、外部の方と接触がないような形で移動されるというような話です。競技が終わった後、二日以内に帰国をされることも書いてあります。

また、今のところ観客を迎え入れるような方向で検討しています。3月末ぐらいまでには会場、ここですと射撃会場ですけども、その観客数の規模をどれぐらいにするか。また、海外からの観戦客を、どのような形で受け入れるか、また受け入れないのか。その辺がテーマになってくると思います。その中身を見ますと、海外からの観客の皆さんも14日間ホテルなどで待機するとか、そういったことが難しいのではないかと。公共交通機関を使わないで移動するのが難しいのではないかとということが記述されていまして、受け入れる場合、どのような形で安全に来ていただけるかというところが、これからの検討材料となっています。

朝霞市につきましては、オリンピックの大会のイベント、射撃競技に加え、オリンピック・パラリンピックの聖火リレー、あとライブサイトというのが元々ありましたが、変更なく開催前提でございます。ただし、開催するおもてなしのイベント、こちらにつきましては、ある程度日数などについて、見直しを図りたいと思っております。大会自体のイベントは変わりませんが、実際に私たちが動くおもてなしイベントについては変更があるかと思っておりますので、それに伴い環境・美化部会の体制等も変わってくると思います。

これから、細かいことも御説明させていただきますが、特にコロナ感染症の部分も事務局の方で考えた案でございますので、何なりと忌憚のない御意見を頂きまして、なるべく会議の方も長くないような形で運営させてもらいたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○事務局・山下オリンピック・パラリンピック室主事

それでは御説明いたします。議題1は報告事項になります。

資料1-1を御覧ください。

「1 大会延期の経緯」についてですが、本年、3月24日に大会が史上初めて延期になることが決定し、オリンピック・パラリンピックいずれも当初の予定から1日早く開催されることになりました。併せて、聖火リレーについても1日前倒しとなっており、コースなどの変更は基本的にないこととなっております。

次に、「2 大会延期に関する組織委員会の発表」についてです。開催が1年延期された東京20

20大会ですが、会場や競技スケジュールなど従来の計画を踏襲すること、新型コロナウイルス感染症の対策を講じることを発表し、四角の枠内のような基本方針を3点示しました。「選手、観客、関係者、ボランティア、大会スタッフにとって、安全・安心な環境を提供することを最優先課題とする。」、「延期に伴う費用を最小化し、都民・国民から理解と共感を得られるものにする。」、「安全且つ持続可能な大会とするため、大会を簡素（シンプル）なものとする。」というものになります。

裏面を御覧ください。

組織委員会が大会までのロードマップを示しております。新型コロナウイルス感染症の対策として、左端の上から2段目にフェーズとあり、フェーズ枠内の9月頃から追加施策（コロナ対策）とあります。組織委員会、政府、東京都の三者による感染症対策の検討を行っており、先日、中間整理が出されたところです。本市のおもてなしイベントなどの計画についても、組織委員会などが示す感染症対策を参考にしながら、見直しをしまいたいと思っております。

それでは次に、資料1-2を御覧ください。

「1 東京2020大会の開催概要」ですが、大会期間については、先ほど申しましたように、オリンピック・パラリンピックいずれも当初の日程を1日早めており、競技数などについては変更しておりません。

「2 射撃の開催概要」ですが、オリンピックの射撃は15種目、パラリンピックの射撃は13種目となっております。なお、パラリンピックについては、クレー射撃はございません。競技期間も大会期間と同じように、1日前倒しのスケジュールとなっております。オリンピック射撃が7月24日から10日間、パラリンピック射撃が8月30日から7日間となっております。これまでの会議で御説明しておりますとおり、オリンピック・パラリンピックの両方の競技が実施されるのは、県内では射撃だけとなっております。

表の下の補足として、テストイベント開催は現時点で未発表と記載しておりますが、11月27日に組織委員会からテストイベントカレンダーの発表があり、その資料内では、射撃のテストイベントは来年の4月26日から30日に陸上自衛隊朝霞訓練場で行われるとの発表がされています。

裏面を御覧ください。

「3 聖火リレーの開催概要」です。中段、「朝霞市での聖火リレー開催概要」ですが、オリンピックは7月6日、パラリンピックは8月19日に本市を通過する予定です。特にパラリンピックでは、中央公園陸上競技場で東京都に聖火を送り出すイベントである出立式を行う予定です。また、オリンピック・パラリンピックの両方の聖火リレーが通過するのは、県内で朝霞市だけとなっております。

次に、「4 東京2020ライブサイトの開催概要」ですが、ライブサイトとは、チケットがなく

でも大きなスクリーンで競技映像を見て応援をすることができるイベントになります。こちらは総合体育館でパラリンピックの期間中行う予定ですが、その期間については現時点で未発表となっております。

このように、朝霞市では射撃競技だけでなく、聖火リレーの通過、パラリンピック聖火リレー時の出立式の開催、パラリンピック期間のライブサイトの開催と、大会公式イベントが多数開催されます。皆さん楽しみにしていただくとともに、御理解と御協力をお願いしたいと思っております。

議題（１）の説明は、以上です。

○伊藤部会長

議題（１）の説明が終わりました。

何か御意見や御質問ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

◎3 議事 （２）環境・美化部会の取組の方向性について（報告事項）

○伊藤部会長

特別なようであれば、続いて、議事（２）環境・美化部会の取組の方向性について、オリンピック・パラリンピック室から説明をお願いいたします。

○事務局・山下オリンピック・パラリンピック室主事

議事を説明させていただきます。

まず、本部会の取組の方向性の前に、資料２－１と２－２について御説明いたします。

過日開催いたしました支援実行委員会において、資料２－１の支援計画・実施計画が承認され、本年１１月に改正いたしました。

資料２－２において、改正の経緯と主な改正点を記載させていただいております。改正の経緯は、大会延期、感染症対策を踏まえた準備・検討をしていくため改正をした次第です。主な改正点は、大会新日程への変更及び聖火リレー・東京２０２０ライブサイトの開催概要の追加、東京２０２０大会延期に伴う新たな対応の追加、支援体制について一部の団体名等の変更等の見直し、４部会の取組内容に感染症対策についての追加などを行っております。後ほど、御覧いただければと思います。

続きまして、資料２－３を御覧ください。

こちら先日も、１１月１２日に開催されました支援実行委員会で御了承いただいた各部会の取組について御説明いたします。本部会は環境・美化部会ですが、他の部会の情報共有を兼ねまして、全ての部会について簡単に説明させていただきます。

資料 2 - 3 の 1 ページを御覧ください。

「機運醸成・文化教育部会の取組」です。「(1) 今年度の取組」ですが、今年度は人を集めるイベントの開催が難しいことから、動画の配信を中心とし、陸上競技の土井杏南さんなど、市にゆかりのあるアスリートと市長の対談のほか、自衛隊体育学校のオリンピック内定選手によるメッセージ動画の配信を行い、機運の醸成に取り組んでおります。また、昨年制作しました朝霞市オリジナル曲「夏の夢の始まりに」を市役所の電話保留音として活用しております。

「(2) 東京 2020 大会に向けて」ですが、昨年度、大会期間中のイベントへの参加意向調査を行ったところ、39 団体の参加意向があることから、これまでの計画を基本として、朝霞駅南口駅前広場及びシンボルロードでのイベントの開催や出展対象者などを検討してまいります。

「(3) 今後の課題」ですが、感染症対策として密接、密集を避け、ソーシャルディスタンスを保ちながら、日程・開催方法について検討していきます。

次に、2 ページ、輸送・多言語対応部会です。

「(1) 今年度までの取組」ですが、本部会では、これまで平成 30 年度に障害者団体と共同でバリアフリー現地確認と意見交換を実施し、これを踏まえ、資料のとおり、市で案内板や道路案内標識の多言語対応化や、歩道や公共施設のトイレなどのバリアフリー化に取り組んでまいりました。

「(2) 東京 2020 大会に向けて」ですが、本部会では二つのおもてなしの取組を行う計画です。

一つ目は、観光情報マップの配布として、朝霞駅から射撃会場までの地図とともに、飲食店や関連イベントなどの情報を掲載したマップを作成、配布したいと考えています。

二つ目、案内ブースの設置、運営です。こちらは、朝霞駅の券売機周辺にて、シャトルバスや関連イベントの案内や、観光情報マップの配布などを考えております。

「(3) 今後の課題」ですが、本部会は交通事業者の委員が多いこともあり、聖火リレーや大会期間中の交通影響などについて情報共有を図ってまいります。

次に、3 ページ、ボランティア部会です。

「(1) 今年度の取組」ですが、本年 7 月、埼玉県やほかの会場市などと共同で都市ボランティアの運営リハーサルを実施し、受付から活動までの流れを現地で確認するとともに、感染症対策と熱中症対策の検討を行いました。

「(2) 東京 2020 大会に向けて」ですが、本部会では二つのボランティアの運営を検討しています。まず、朝霞市おもてなしボランティアですが、これは大会期間中などに本市への来訪者に対しておもてなしの活動を行っていただく市独自のボランティアです。昨年、募集を行い、625 人の方に御応募いただいております。

続いて、埼玉県が募集した都市ボランティアは、競技会場への道案内や大会の雰囲気盛り上げる活動を行うもので、登録者は958人になっております。

「(3) 今後の課題」ですが、感染症対策と熱中症対策の両立や配置計画の見直しなど、ボランティア運営を検討するほか、今年度予定していたおもてなしボランティアの説明会の開催を見送り、活動の趣旨や活動内容などを説明する研修動画の制作に取り組んでいるところでございます。

最後に、4ページ、環境・美化部会です。

「(1) 今年度の取組」ですが、東京ミッドタウンの散策道のミストの視察を行いました。散策道では歩道脇にミスト噴霧器を設置し、路面付近にミスト噴霧することで気温を下げる効果を確認することができました。

「(2) 東京2020大会に向けて」ですが、既に各団体に御協力いただき、暑さ対策・熱中症対策、飾花活動、清掃活動などについて、担当する団体と所管課を決めておりますので、実施方法などについて検討してまいります。

「(3) 今後の課題」についてですが、環境・美化部会では、医師会や保健所の皆様が所属していることから、感染症対策について関係機関との連携体制を構築するとともに、各部会と情報共有を行ってまいります。

議事(2)の説明は、以上となります。

○伊藤部会長

議題(2)の説明が終わりました。

何か気付いた点や御意見、御質問等ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

◎3 議事 (3) 環境・美化部会の取組の検討について(審議事項)

○伊藤部会長

特別ないようであれば、続いて、議事の(3)環境・美化部会の取組の検討について、オリンピック・パラリンピック室から説明をお願いいたします。

○事務局・石野オリンピック・パラリンピック室長補佐

議題(3)環境・美化部会の取組について、御説明したいと思います。

資料3を御覧ください。

「環境・美化部会の取組」ということで、昨年皆さんに御協力いただきながら、環境・美化部会の取組として、先ほども御説明があったとおり、暑さ対策・熱中症対策、飾花活動、清掃活動について、所管課、それぞれ関係団体の担当を決めて取り組んできたところでございます。

次ページ以降、大会延期前の各事業の詳細な取組が記載されております。こちらにつきましては、大会前に決めたものとなっております、感染症対策を含んでいないため、再度、事業内容を精査するとともに、感染症対策を踏まえた検討を庁内の担当部署で改めて検討し、見直しをしたいと考えております。

この内容につきまして、内容の方向性や感染症対策について、何か御意見等ありましたら、御意見を踏まえながら、改めて計画を見直して今後進めていく方向性について御議論いただければと思います。

以上でございます。

○伊藤部会長

今、資料3について説明が終わりました。

まだ完全に目を通し切っていない方もいらっしゃると思いますが、何か御意見・御質問等ございますでしょうか。

星野委員、よろしく願いいたします。

○星野委員

シルバー人材センターの星野と申します。

この資料は、大会延期前の内容というか検討内容ということで、日付とか一部修正ですけど、大まかに変える予定はないということで良いのでしょうか。シルバー人材センターでも参加する計画がありますが、大幅な変更は考えてないと捉えてよろしいのでしょうか。

○伊藤部会長

事務局、お願いします。

○事務局・石野オリンピック・パラリンピック室長補佐

計画の内容につきましては、星野委員のおっしゃるとおり、延期前の計画となっております。こちらの内容につきましては、基本的には大幅な変更はないような形で進めていきたいと考えております。ただし、コロナ対策は含まれておりませんので、今後、感染リスクがあるようなものについては、実施に向けて対策を踏まえながら継続ができるものなのかを判断しながら、改めて担当課で調整していきたいと考えております。

以上でございます。

○伊藤部会長

よろしいでしょうか。

○星野委員

分かりました。

○伊藤部会長

ほか、何かお気付きの点、御意見・御質問等ございますでしょうか。

1点だけ、よろしいですか。

救護所の設置ということで書いてあるんですけども、今の状況で医療関係の方がかなり緊迫しているというところで、7月の状況はどうなるのか分かりませんが、今の状況からすると、そういうところで医師の方とか看護師の方とかは、間違いなく確保できるのでしょうか。その辺も、お答えできる範囲でできたらお願いします。

○事務局・石野オリンピック・パラリンピック室長補佐

医師と看護師の配置について御説明いたします。延期前につきましては、配置場所としましてはコミュニティセンターと駅前にコンテナを置きまして、そこに配置する予定でございました。コロナ禍の状況になりまして、医師の確保については最大の懸念になってきているかと思えます。今現在、コロナ禍の状況の中で各病院で、医師・看護師等が不足しているというお話も聴きますので、今後につきましては担当の健康づくり課と調整をしながら、医師会等と調整をしながら派遣が可能なのかどうかを踏まえながら検討していきたいと思えます。

あくまでも観客の暑さ対策として考えていきたいと思っておりますので、その中で2か所の設置なのか、1か所のみになってしまうのか、そういった検討も踏まえながら、また改めて検討していきたいと考えております。

○伊藤部会長

分かりました。

せっかく朝霞保健所の磯山委員が来ていらっしゃるの、何かお気付きの点等ございましたら、何かございますでしょうか。

○磯山委員

オリンピック・パラリンピックの関係自体が、今後の多分コロナの発生状況に大きく左右されるんじゃないかと。実際にGO TOキャンペーンの状況を見てみますと、国民の全体の御意見等が反映されて、現在一部中止の方向で決まっているような状況があります。ただ、現在のこの朝霞管内の所を6市、管内人口72万人有しているのですが、今の第3波の方については、かなり感染が拡大してきていると。この状況がいつまで続くのかということが今後取られる対策であったり、県の方も対策であったり、あるいは市の方で取られるような対策でも状況は大きく変わるものと思っております。

現時点では、どのタイミングで何をすべきかということについて、明言はできませんが、少なくとも人が集まって来れば、ウイルスですから広がりが出てくる可能性が高いと、そこをいかにや

っていくのかという部分は、こちらの朝霞だけではなくて、それぞれ会場をお持ちになっているところでの課題だと思っています。今の段階では明言することもできませんが、現時点では感染自体については、私の保健所の方の見方ですと、かなり増えてきているような状況でございます。

○伊藤部会長

ありがとうございました。

ほか、何か御意見等ございましたら、ありますでしょうか。

よろしいですか。

それでは、議事（３）「環境・美化部会の取組の検討について」は、皆様に御了承いただけたということによろしいでしょうか。

特別御意見がないようであれば、了承ということで進めさせていただきます。

◎ 3 議事 （４）感染症対策について（審議事項）

○伊藤部会長

続きまして、議事の（４）感染症対策について、オリンピック・パラリンピック室から説明をお願いいたします。

○事務局・石野オリンピック・パラリンピック室長補佐

引き続き、私の方から説明いたします。

議題（４）感染症対策について、御説明させていただきます。

資料４を御覧ください。

感染症対策についてなんですが、先ほど保健所の方からお話がありましたとおり、市民の皆さんのコロナに対する不安というのはたくさんあるかと思えます。そういった意味でも環境・美化部会の方で感染症対策について、ある程度方向性に対する御意見を頂きながら、市の方で取り組んでいけたらと考えております。

資料（１）として、大会期間中のおもてなしに関する感染症対策の現時点の考え方について次のようにまとめています。一つ目は、本市の取組は基本的に、組織委員会・政府・都で感染症対策を協議している指針に基づくこととします。二つ目としては、イベント等の開催判断は、基本的にイベントは東京２０２０ライブサイト、ボランティア運営は都市ボランティアの運営を参考とし、市で検討することとします。以上を基本として、大会期間中につきましては進めてまいりたいと考えております。

（２）として、環境美化部会は、医師会、保健所、医療関係団体の方も所属していただいておりますので、感染症対策に係る様々な御意見・御助言を頂きながら、イベントなどの開催の判断基準

や対応マニュアルを市で作成したいと考えております。

その中で大きく三つの課題があると考え、一つ目が、市と関係機関の連絡体制の構築。大会期間中は、感染症対策を行って対応していきたいと考えておりますが、射撃会場や朝霞市でのイベントなどで感染者が発生するおそれがあります。発生した場合について、その対応方法を検討していく必要がありますので、市と関係機関は連携を図りながらお互い情報共有しながら取り組んでいく必要があると考えます。

二点目につきましては、大会期間中のイベントの開催基準について。開催の判断基準ですね。イベント等を開催する上で様々な課題が挙げられるかと思えます。各部会でも、それぞれの部会に応じた対策について検討をしておりますが、今回、幾つか課題を挙げさせていただきました。「陽性者、クラスターが発生した場合のイベントなどの開催判断への助言」、「開催判断のマニュアルの作成に関する助言」、「感染リスクの高いイベントなどの把握」、「屋外イベントなどでの来場者への検温実施」、「体調不良者、陽性の疑いのある人への対応」、「接触確認アプリ等の推奨」。こちらが、現在、事務局として課題として挙げられるものと考えております。これに対する皆様の御意見を頂ければと思えます。

また、大会期間中、我々スタッフとイベント委託業者だとか、様々なスタッフがいるかと思えますが、その方々に対する体調管理チェック表を作成したいと考えておりますので、そのチェック項目に対する御助言等を頂ければと思えます。

(3) としまして、「今後の検討及びスケジュールについて」なんですが、検討内容としましては、先ほど議事(2)で行いました環境・美化部会の取組に対するコロナ対策を含めた再検討。感染症対策についての作成。これらを2月上旬に改めて環境・美化部会を開催させていただきまして揉んでいきたい。最終的には、4月中旬頃までには感染症対策の決定や大会期間中の取組について検討していきたいと考えております。

感染症対策につきましては、大会組織委員会がこれから様々な対策や指針を出してくるかと思えますので、これらを参考にしながら環境・美化部会として様々な対策について取り組んでいければと考えております。以上につきまして御意見を頂ければと思えます。

以上でございます。

○伊藤部会長

今、(4)の説明が終わりました。

何かお気付きの点、御意見や質問等ございますでしょうか。

1点だけいいですか。イベントなどをやることに対して、様々な方がいらっしゃるということを想定して、マニュアルとかそういう判断基準的なところというのは、県とか国とかから、ある程度

作ってきたものがこちらに流れてくるのでしょうか。それとも、こちらで全部1から10まで考えて作らなくちゃいけないのか、ある程度そういうものが流れてきて、それを参考にしてこちらである程度アレンジするような形にしていかないと大変だと思いますが、その辺のところというのは、具体的に分かる範囲で教えていただければ。

お願いします。

○事務局・堀川市長公室参事兼オリンピック・パラリンピック室長

感染症対策ということで、例えばボランティアについてですが、マニュアルは東京都又は埼玉県の方で作成するというのには聴いており、イベントに関するマニュアルは、東京2020ライブサイトで示されるものと考えております。

朝霞市においても、これまで色々なイベントが、例えばストリートテラスとかイルミネーションのイベントなども始まっていますが、市の中でイベントをやるかどうか判断みたいなものというのは、今のところない状況です。オリンピックに関して、おもてなしイベントというのが私たちの課題になっていますので、そこでイベントの開催の有無であったり、イベント中に何かが起こったときにどう判断するかというのは作っていききたいとは思っております。あくまでも環境・美化部会の中で責任を持ってということではなく、皆様もお仕事をされていますし、当然、各医療機関の皆さん、ここまで対応は難しいと承知していますので、あくまでも市の方で皆さんから御意見を頂きながら、イベントの判断基準であったり感染症対策というのを作り上げたいと考えております。

以上でございます。

○伊藤部会長

ありがとうございました。

何か、薬剤師会の大八木委員見えていらっしゃるのでもし何かお気づきの点等ありましたら、御意見ございますでしょうか。

○大八木委員

朝霞地区薬剤師会の大八木と申します。

やはり薬局も神経質になってますので、何かのヒントになるようなものがないか薬局それぞれで皆さん考えているので、もし朝霞市の方で共有できれば、ヒントをお互いに共有し合うと、大きいイベントの中でも何か対策ができるのではないかなと思っておりますので、是非、朝霞地区薬剤師会の方にも声を掛けていただければいいかなと思っております。

○伊藤部会長

ありがとうございました。

ほか、何か御質問等ございますでしょうか。

それでは、議事（４）「感染症対策について」は、皆様に御了承をいただけたということでよろしいでしょうか。意見がなければ了承ということで閉じさせていただきます。

◎3 議事 （５）その他

○伊藤部会長

続いて、議事の（５）「その他」、オリンピック・パラリンピック室から説明をお願いいたします。

○事務局・山下オリンピック・パラリンピック室主事

私の方からは、本日配付させていただいた２枚のチラシについて、説明させていただきます。

まず、「朝霞でぎゅっと！」というチラシについてなんですけれども、こちらは、オリンピック・パラリンピック室の方で作成し、一般向けに配布しているものになります。射撃の日程であったり大会関連イベントの内容について記載させていただいているほか、先ほど機運醸成・文化教育部会の取組として行っている動画配信についても記載させていただいております。先ほど御案内できなかったバスケットボール選手の本橋菜子選手であったりとか、芸能人のヒロミさんと市長の対談なども載せておりますので、是非御覧いただければと思います。

もう一枚が、１２月４日からシンボルロードで「あさかの冬イルミネーション」を行っております。そちらのお知らせとなっておりますので、御都合がよろしければ是非足をお運びいただければと思います。

以上となります。

○伊藤部会長

説明が終わりました。

何か御意見・御質問等ございますでしょうか。全体を通してでも構いません。何かありましたら。よろしいでしょうか。

事務局の方から。

○事務局・堀川市長公室参事兼オリンピック・パラリンピック室長

最後に一言だけ申し上げさせていただきます。

保健所からもお話がありましたけれども、これから感染症がどうなっていくか、本当に行方が分からない状況です。オリンピック・パラリンピックの開催に向けて一つポイントになるのは、やはり聖火リレーが３月下旬頃に福島を出発することになっています。場合によっては聖火リレーが中止になったとしても大会は開催されるのか。そういったポイントが、これから年が明けたらあると

思います。ただ、海外の観戦客が来られる可能性もあると。来られるのが一番オリンピックとしては良いことなんですけれども、今まで日本の国内でサッカーであったり野球であったり、日本人の皆さんが観戦をして執り行われたということもありますので、場合によっては、観客は日本人だけで開催するというところもあるのかなど。様々な要素があると思います。I O Cの会長も菅首相も開催を前提に進めていくとおっしゃってますので、やるものと思って私どもも準備を進めたいと思います。

先ほど、医師や看護師が実際に、救護所で対応できるか。なかなか今の状況で私どももお願いすることははばかれますし、大会の本体自体も、そういう感染防止センターみたいなものを確保して、東京都の医師会の皆さんが協力してということみたいですが、今の状況で果たしてそういった配置ができるのかという問題も当然ありますが、皆さんの御協力をお願いしながら、準備は滞りなく進めたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

◎4 閉会

○伊藤部会長

ほか、ないようであれば、

これで、第9回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援部会、環境・美化部会を閉会させていただきます。御協力ありがとうございました。